

技術者のための実用文書の書き方

【福山会場】

ねらい

2024年
2/22(木)

9:30~16:30

定員15名

本研修の目的は、誤解無く読み手の行動を引き出せる文書が書けるようになることです。

文書作成スキルは、通常は社会に出て、先例に倣ったり、上司の指導を受けたり、お客様の指摘を受けたりしながら経験的に学んでいきます。経験的に学ぶことは重要ですが、長い年月を要したり、人によってばらつきが出たりします。

本研修では、先ず実用文書作成のための原則を学びます。実用文書には報告書、依頼書、議事録、eメール、論文などがあり、それぞれに共通する原則、固有の原則があります。次に原理・原則に基づいて他人の文書を評価し、最後に評価した文書を自分自身のものとして書き直します。

到達目標

- ・正確で分かりやすい文書が書ける。
- ・原則に基づき、自分自身および他人が書いた文書の良し悪しが判断できる。
- ・学会・研究会で採択される論文概要（アブストラクト）が書ける。

プログラム 6時間 <昼食休憩1時間>



講師

新田 茂樹

(株)広島テクノプラザ
研修部長

1. なぜ実用文書作成スキルが必要か？
2. 実用文書作成スキルの原則
 - 1) 共通原則
 - 2) 文書種類別原則（報告書、依頼書、議事録、eメール、論文）
 - 3) 演習（自分の文書の評価・訂正）
3. 「これは面白い！」文書の要件・パターン
4. 全体演習（課題に従いゼロから文書作成）
5. まとめ

研修会場

福山市生涯学習プラザ（まなびの館ローズコム4F）

〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号

申込方法

広島テクノプラザホームページから
WEBにてお申込みください。<https://www.h-techno.co.jp/training/>

広島テクノプラザ

検索

【研修に関するお問い合わせ先】(株)広島テクノプラザ研修部（新田）

TEL:082-420-0500 E-mail:kensyu@h-techno.co.jp

申込締切：2024年

1/31（水）

中小企業大学校広島校 サテライト・ゼミin福山①

業務効率化に向けたDX活用法

[広島県福山市開催]

研修のねらい

日本の中小企業は少子高齢化による人手不足や事業承継の課題に直面しています。本研修では、デジタルトランスフォーメーション（DX）を活用して業務を効率化する方法を学びます。個々の業務の改善だけでなく、組織全体でのDX導入の進め方も理解します。研修の目的は、DXの活用により業務効率を高め、新たな価値を生み出すきっかけを提供することです。実際のワークを通じて、生成AIの体験やDX導入プロセスを学びます。

研修のポイント

- ✓ デジタルトランスフォーメーション（DX）を活用した業務効率化の方法を学びます。
- ✓ 個々の業務改善だけでなく、組織全体としてのDX導入の進め方を理解します。
- ✓ 生成AIの体験やDX導入プロセスについても演習を通じて学びます。

研修期間

2024年 2/26日
(1日間、7時間)

対象者

経営幹部、管理者 等

定員 15名

受講料 19,000円(税込)

会場

まなびの館ローズコム4F
小会議室3

広島県福山市霞町1-10-1

月日	時間	科目	内容
2/26 月	9:20~ 9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30~12:30	業務効率化に 向けたDX活用法	DXを通して、生産性向上する方法を学びます。 ・AIやIoT等の次世代テクノロジーの動向 ・DX(デジタルトランスフォーメーションとは ・生成AIの活用方法(chat-GPTの基礎)【ワーク】 ・中小企業のDX活用の進め方と成功条件【ワーク】 ・DX導入の具体的な業務内容と成果目標【ワーク】
	13:30~17:30		
17:30~17:40	終講式	修了証書の交付	

※ カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



株式会社カレッジフェイス 代表取締役

岩岡 博徳 (いわおか ひろのり)

中小企業診断士、ITコーディネーター。総合電機メーカー系商社を従事し、2004年に経営コンサルタントとして独立開業、2008年に法人化。自社でのマネジメント改革を通じ、ITによる業務効率化や事業計画策定、PDCA型マネジメント導入を得意とする。現在は事業承継を行い、省庁や都県等の公的機関、金融機関を通して数多くの中小企業支援を行っている。

●お申込み方法

2023年度開講コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます。
(個人情報の保護について)受講申込みに関する個人情報については、主催及び共催機関で共有させていただきます、今後実施する事業等で使用させていただく場合があります。

お問い合わせ先：中小企業大学校 広島校
広島市西区草津新町1-21-5
TEL：082-278-4955

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当校より貴社の事務連絡担当様あてに「受講受入決定通知書」「受講料振込用紙」等を送付いたします。
受講料は記載された指定期日までにお振込みください。
※振込手数料はご負担ください。
※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●研修会場へのアクセス

まなびの館ローズコム (福山市生涯学習プラザ)

広島県福山市霞町1-10-1
TEL：084-932-7265

【お車でお越しの場合】

駐車場はありますが、中央図書館等と共用のため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【JRでお越しの場合】

- ・福山駅から徒歩約10分
- ・福山駅前バス乗り場より「霞町」又は「中央図書館ローズコム前」下車、徒歩約1分



WEB申込みの方法 (2023年度開講コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます)

こんなメリットが
あります!

- 書類記入が不要
- 初回申込みの際、WEB企業IDをご登録いただくと次回ログインから会社情報などが自動入力
→ **初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方** をご覧ください
- 申込みされた履歴が閲覧可能 (コース・受講者情報など)



- ① 広島校のトップページにある「WEB申込みへ」をクリックし、開いた画面の「WEB申込み」をクリックします
(<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>)



- ② 各研修画面の「WEB申込み」からも申込み画面に遷移します



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

- (1) 「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず「コース名」から順にご入力ください
- (2) 「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」をご選択ください
(企業IDの登録はせず、受講申込みのみをされる場合は「否」を選択)

※お申込み完了後、ご登録されたE-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。



- 2 お申込み情報を入力後、「確認画面へ」をクリックし、内容をご確認いただき、正しければ「申込み実行」をクリックします
- 3 申込み処理完了後、確認メールが送信されます
(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

申込みに関するお問い合わせはこちらから
—2023年4月から受講申込み受付センターが新たに開設—
jm-kenshu@smrj.go.jp

中小企業大学校広島校 サテライト・ゼミin福山②

ビジネスに役立てるデータの活用方法

[広島県福山市開催]

研修のねらい

IoTやビッグデータといった技術革新によって、様々なデータが簡単に入手できるようになりました。企業経営や問題解決の場面でのデータ活用の重要性が増し、データを正しく読み取り、意思決定や問題解決に活用できる人材が求められる時代になっています。

本研修では、データ活用の重要性やデータを見る視点を学んだ上で、企業経営や職場の問題解決におけるデータ活用の考え方・取り組み方を事例演習を通して身につけます。

研修のポイント

- ✓ データ活用の重要性やデータを見る視点を学びます。
- ✓ 問題解決に役立つデータ活用のフレームワークを学びます。
- ✓ 企業経営や職場の問題解決におけるデータ活用の考え方・取り組み方を、事例演習を通して身につけます。

研修期間

2024年 3/21(木)~22(金)
(2日間、14時間)

対象者

経営幹部、管理者 等

定員 15名

受講料 22,000円(税込)

会場

まなびの館ローズコム4F
中会議室

広島県福山市霞町1-10-1

月日	時間	科目	内容
3/21 木	9:20~ 9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30~12:30	ビジネスに必要な 情報収集方法	ビジネスに必要なデータの外部情報、内部情報を明確にして、その収集方法や読み解く方法について学びます。 ・ビジネスにおけるデータとは何か ・外部情報(政府統計、業界情報、顧客アンケート等) ・内部情報(財務データ、販売データ、モラルサーベイ等)
	13:30~17:30	ビジネスで役立つ 分析の基礎(演習)	データを読み解くために知っておきたい分析手法の基本について、サンプルデータを読み解きながら学びます。 ・外部情報を用いたデータの分析手法 ・内部情報を用いたデータの分析手法
3/22 金	9:30~14:00 (昼休憩: 12:30~13:30)	データを正しく活用 するKPI設定方法	経営や業務を行う上では売上高や利益目標だけでなく、その根拠となる具体的な数値目標が必要となります。その設定方法と検証方法について学びます。 ・KGI, KSF, KPIの設定方法 ・PDCA ・KPIの検証方法
	14:00~17:30	データ活用のための 思考フレームワーク (演習)	思考フレームワークに触れながら、読み取ったデータを問題解決や意思決定に役立てる方法を身につけます。 ・定量分析と定性分析 ・代表的なフレームワーク ・データ活用のポイント
	17:30~17:40	終講式	修了証書の交付

※ カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



株式会社カレッジフェイス 代表取締役

岩岡 博徳 (いわおか ひろのり)

中小企業診断士、ITコーディネーター。総合電機メーカー系商社を従事し、2004年に経営コンサルタントとして独立開業、2008年に法人化。自社でのマネジメント改革を通じ、ITによる業務効率化や事業計画策定、PDCA型マネジメント導入を得意とする。現在は事業承継を行い、省庁や都県等の公的機関、金融機関を通して数多くの中小企業支援を行っている。

●お申込み方法

2023年度開講コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます。
(個人情報の保護について)受講申込みに関する個人情報については、主催及び共催機関で共有させていただきます、今後実施する事業等で使用させていただく場合があります。

お問い合わせ先：中小企業大学校 広島校
広島市西区草津新町1-21-5
TEL：082-278-4955

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当校より貴社の事務連絡担当様あてに「受講受入決定通知書」「受講料振込用紙」等を送付いたします。
受講料は記載された指定期日までにお振込みください。
※振込手数料はご負担ください。
※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●研修会場へのアクセス

まなびの館ローズコム (福山市生涯学習プラザ)

広島県福山市霞町1-10-1
TEL：084-932-7265

【お車でお越しの場合】

駐車場はありますが、中央図書館等と共用のため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【JRでお越しの場合】

- ・福山駅から徒歩約10分
- ・福山駅前バス乗り場より「霞町」又は「中央図書館ローズコム前」下車、徒歩約1分



WEB申込みの方法 (2023年度開講コースから、受付は原則WEB申込みとさせていただきます)

こんなメリットが
あります!

- 書類記入が不要
- 初回申込みの際、WEB企業IDをご登録いただくと次回ログインから会社情報などが自動入力
→ **初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方** をご覧ください
- 申込みされた履歴が閲覧可能 (コース・受講者情報など)



- ① 広島校のトップページにある「WEB申込みへ」をクリックし、開いた画面の「WEB申込み」をクリックします
(<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>)



- ② 各研修画面の「WEB申込み」からも申込み画面に遷移します



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

- (1) 「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず「コース名」から順にご入力ください
- (2) 「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」をご選択ください
(企業IDの登録はせず、受講申込みのみをされる場合は「否」を選択)

※お申込み完了後、ご登録されたE-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。



- 2 お申込み情報を入力後、「確認画面へ」をクリックし、内容をご確認いただき、正しければ「申込み実行」をクリックします
- 3 申込み処理完了後、確認メールが送信されます
(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

申込みに関するお問い合わせはこちらから
—2023年4月から受講申込み受付センターが新たに開設—
jm-kenshu@smrj.go.jp